

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

ストーマ・排泄 第35回日本ストーマ・ リハビリテーション学会 総会

2月23～24日／札幌市

参加者募集

日時：2月23日（金）～24日（土）
 会場：ロイトン札幌（札幌市）
 テーマ：ストーマ・排泄ケアのエビデンスと個別化を求めて
 プログラム：シンポジウム「高齢者のストーマ（消化管、泌尿器ストーマ）管理における連携と情報共有」／パネルディスカッション「認知症患者のストーマ・排泄（消化器・泌尿器）の管理」／加齢に伴うストーマ管理（消化器・泌尿器）の変化を考える／要望演題「超高齢オストメイトの訪問看護の問題」／匂いの対策や工夫／「独居ストーマ症例」
 参加費：会員1万円、非会員1万1000円、学生無料
 申込方法：左記学会ウェブサイトより（非会員の事前受付なし）
 問 第35回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会運営事務局（株式会社コンベンションワックス内）
 〒003-0809
 札幌市白石区菊水9条3-1-17
 ☎011-827-7799
 FAX011-827-7769
 ✉jssc35@c-work.co.jp
 http://www.c-work.co.jp/jssc35/index.html

リハビリ 日本リハビリテーション 連携科学学会 第19回大会

3月3～4日／横須賀市

参加者募集

日時：3月3日（土）～4日（日）
 会場：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（神奈川県横須賀市）
 テーマ：インクルーシブ教育システムの構築に際して、教育、医療、保健、福祉、労働等との切れ目のない有機的な連携の在り方について考える
 プログラム：「インクルーシブ教育システムの構築に際する多機関連携」原田公人（国立特別支援教育総合研究所研究員）／特別講演「インクルーシブ教育における発達障害児の教育課題」渥美義實（国立特別支援教育総合研究所研究員）、「障害のある子どもの医療と教育の連携」西牧謙吾（国立障害者リハビリテーションセンター病院長）
 参加費：会員1万円、非会員1万1000円、学生無料
 申込方法：左記学会ウェブサイトより（非会員の事前受付なし）
 問 日本リハビリテーション連携科学学会事務局
 〒112-0012
 東京都文京区大塚3-29-1
 筑波大学大学院人間総合科学研究科リハビリテーションコース事務室 室気付

☎03-3942-6861
 FAX03-3942-6895
 http://www.reha-renkei.org/act/conference/19th/conf_19.html

エンドオブライフ・ケア エンドオブライフ・ケア 援助者養成基礎講座

3月3～4日／仙台市

参加者募集

日時：2018年3月3～4日
 会場：フォレスト仙台（※予定）
 定員：50人
 プログラム：人生の最終段階に共通する自然経過、自宅・介護施設で求められる症状緩和や、意思決定支援の基礎知識／援助的コミュニケーションについてロールプレイ／スピーチュアルペインに対するケアなど
 参加費：3万円
 問 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門3-17-1
 TOKYU REIT 虎ノ門ビル6階
 ☎03-6435-6404
 FAX03-6435-4579
 https://endoflifecare.or.jp/program/20180303/

摂食・嚥下 2018年度愛知県看護 協会摂食・嚥下障害看護 認定看護師教育課程

受講生募集

受付締切4月24日／名古屋
 教育期間：2018年9月～2019年3月（計7か月）
 募集人員：30名
 受験資格：以下の要件をすべて満たしていること
 ① 日本国の看護師免許を有すること、② 看護師免許を取得後、通算5年以上（2018年3月末時点）で実務研修をしていること、③ 下記の看護分野の実務研修を行なっていること（通算3年以上摂食嚥下障害患者が多い保健医療福祉施設、または在宅ケア領域での看護実績を有すること、摂食嚥下障害患者を5例以上担当した実績を有すること ※現在、摂食嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい）
 願書受付期間：2018年4月9～24日 ※当日消印有効
 費用：①入学検定料5万円（会員・非会員共通）、②入学金：会員5万円、非会員7万5000円、③授業料：会員75万円、非会員112万5000円 ※会員：入学手続き時点以降に日本看護協会会員のもの
 入学試験科目：①筆記試験・専門基礎科目、専門科目、小論文、②面接試験、③事例報告：出願時の事例報告を採点

訪問看護 日本訪問看護財団 研修

2月16日など／全国

参加者募集

■精神障がい者の在宅看護セミナー 東京会場

日時：2月16日(金)～18日(日)

会場：ヒューリックホール2階
ホール(東京都台東区)

内容：精神保健福祉の現状と動向／精神科訪問看護の動向と制度活用／精神障がい者を介護する家族支援について／精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用／精神疾患と治療について／精神科訪問看護の基礎／日常生活の援助のポイント／精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について／精神障がい者および介護者家族への対人関係の援助／精神科訪問看護の実際

講師：佐々木彩(厚生労働省社会・援護局障害福祉部精神・障害保健課 心の健康支援室主査)・寺田悦子(円グループ代表取締役)・遠藤真史(那須フロンティア作業療法士、相談支援専門員)・近藤直司(大正大学心理社会学部臨床心理学教授)・菅間真美(聖路加国際大学大学院精神看護学教授)・富川順子(大阪府立大学大学院看護学研究科准教授 精神看護専門看護師)
対象：保健師、看護師、准看護師、作業療法士

受講料：会員2万円、非会員4万円

※精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす20時間以上の研修に対応

※3日間全講義受講者には修了証を発行

■在宅における褥瘡管理の実際と医療材料の取扱いセミナー

日時：3月4日(日)

会場：CIVIER新大阪研修センター(大阪市淀川区)

内容：褥瘡のアセスメントとケアの実際／褥瘡処置の実際／創傷被創材の在宅の運用方法とは／処方箋の運用方法について／質疑応答・意見交換

講師：赤崎増美(ももの木訪問看護リハビリテーション 皮膚・排泄ケア認定看護師)

対象：大阪府、近県の訪問看護従事者など

受講料：一律5000円

■2018年度診療報酬・介護報酬同時改定セミナー

日時：3月21日(水・祝)

会場：東京工科大学蒲田キャンパス地下1階大講義室(東京都大田区)

内容：診療報酬改定と介護報酬改定の内容・留意点／新報酬の活用の仕方／訪問看護事業の展望など
講師：佐藤美穂子(財団常務理事、厚生労働省担当)・内野今日子(財団看護専門相談員)

対象：訪問看護従事者、請求事務担当者など

受講料：会員8000円、非会員1万8000円

【以下共通】

申込方法：財団ホームページの申込フォームより

問 日本訪問看護財団 研修担当
〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5階

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009
http://www.jvnf.or.jp/

試験日：5月13日(日) 9:30～16:00

試験科目：専門基礎科目、専門科目、小論文、面接

試験会場：愛知県看護協会(名古屋市中昭和区)

資料請求方法：返信用封筒(A4サイズ、切手250円分を貼付)に宛名を記入のうえ、左記まで送付

問 愛知県看護協会認定看護師教育課程教務担当

〒466-0054
名古屋市中昭和区円上町26-18

TEL 052-871-0761

FAX 052-871-0757

✉ aikan-enge@earth.ocn.ne.jp
http://www.aichi-kangokyo-kai.or.jp/